



今回の「KOTO オンライン・マガジン」では、夏季休業中のChromebookの活用と注意点について紹介しますので、各校での実践にご活用ください。

### Chapter.1

### 「宿題」としての活用～主体的な学びを目指して～

#### ドリルパーク

#### 課題に応じた個別学習

教員が「宿題」として課題を配信するだけでなく、こどもたち自身で取り組めるよう、「目標設定」をする等、主体的な学びを促す工夫を！

#### スプレッドシート等

#### 生活の記録を電子化

夏季休業中の毎日の「日記」を電子化し、こどもたちのタイピングスキル等を高める。  
☆「夏休みの予定」等の電子化にもチャレンジ！

#### カメラやスライド等

#### 調べ学習や観察レポート

カメラを使用した朝顔の観察レポートや、自由研究などの調べ学習を宿題として設定！  
☆夏季休業日後に「発表会」を設定するのも Good!

### Chapter.2

### 「連絡手段」としての活用

#### Classroom

#### 先生からの「今日の一言」

Classroomのストリームで先生からの「今日のひとこと」を発信！  
☆期間や時間を指定してこどもたちからの発信を促すのも Good!

#### Google フォーム

#### 「中間振り返り」や「近況報告」

Google フォームによるアンケートで夏季休業中の過ごし方を質問する等、こどもたちが充実した夏休みを過ごせるようなアクションです！

#### Google Meet 等

#### オンライン「質問教室」

日時を指定して希望者が参加できる「質問教室」をGoogle Meetで開催！こどもたち同士がつながりを感じられる場にもなります。

### Chapter.3

### 夏季休業前に改めて「約束の確認」を！

Chromebook  
活用にあたっての  
「約束」を確認し、こどもたち自身が使い方を考えられると◎



#### Classroom の設定も確認しましょう！

1. 「Meet のリンク」は非表示、再表示が設定できます。  
(リンクが表示されていれば、こどもたちは自由に Meet に参加できます。)
  - 2 「ストリーム」でのこどもの「投稿制限」も設定できます。
- ★ こどもの実態に応じて設定を使い分けましょう！